



きね川日記

2026

7月

所内の日々の出来事をお伝えします

令和8年7月発行

●7月号

憂鬱な天気を

ふきとばすの巻



雨の中でも、



元気いっぱいです！

梅雨真っ只中、梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。首都圏周辺ダムの貯水量も一定量に達したようです。草花や木々が美しい季節になりましたね。雨水をたっぷり取った植物はとても生き生きとし、雨上がりに陽を浴びた葉は輝いています。

作業所の園庭では、春に可憐な花を咲かせた大島桜やくすのきなどが葉を茂らせ、建物の足元ではツユクサが咲き始めました。近隣のお庭の草花や樹木も元気いっぱいです。園芸店では見かけない珍しいサボテンを数多く育てているお宅があります。今年は普段目にする事のない多種類が開花。（10数種類）初めて目にしました。写真でご覧に入れたかったのですが、住民の方がご不在で撮影の許可が取れず残念なことをしました。

公園清掃で何う公園にも樹木や地域ボラの方々がお世話なさっている花壇などがあり、癒やされる方も多くいらっしゃいます。

利用者の皆さん傘を差し、足元や周囲を注意しながらの通所は大変ですね。

また、公園清掃に参加されている皆さん雨の中お疲れ様です。（稲留）



紙面上の構成、スペースの関係でルビを割愛しております。ご了承ください。